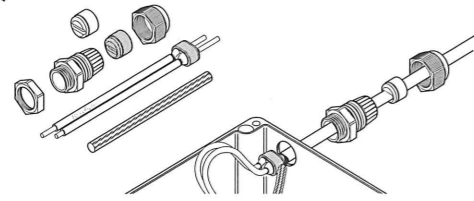


雨樋・排水溝氷結防止用 GM-1X, GM-2X

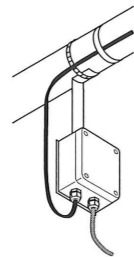
ヒーティングケーブル付属部材およびアクセサリ

電源接続キット C25-100



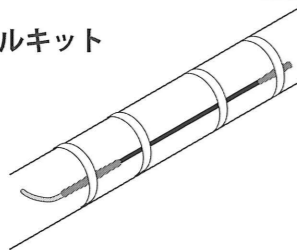
電源接続キット …………… 1個

電源接続箱 JB-82



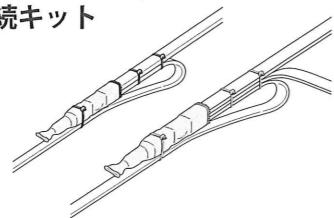
C25-100 と組み合わせて
使用する接続箱 …………… 1個
※電源接続の他にヒータ同士の直線接続、
T型接続、4方向接続に使用できます

電源接続/エンドシールキット CCE-04-CT



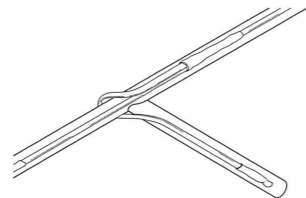
電源接続および
エンドシール …………… 各1個
※熱収縮処理が必要です

直線接続/T型接続キット FTC-HST



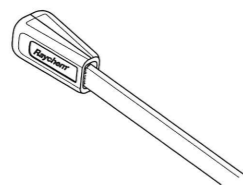
ヒータ同士の直線接続
またはT型接続キット …………… 2個
※熱収縮処理が必要です
T型接続にはエンドシール RayClic-E を
1個手配が必要です。

T型接続/エンドシールキット TE-01-CR



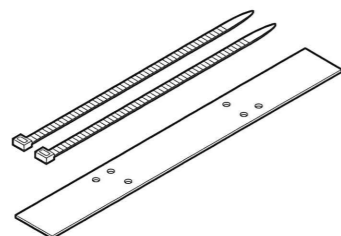
T型接続および
エンドシール …………… 各1個
※熱収縮処理が必要です

エンドシールキット RayClic-E



エンドシール (ジェル封入式) …… 1個

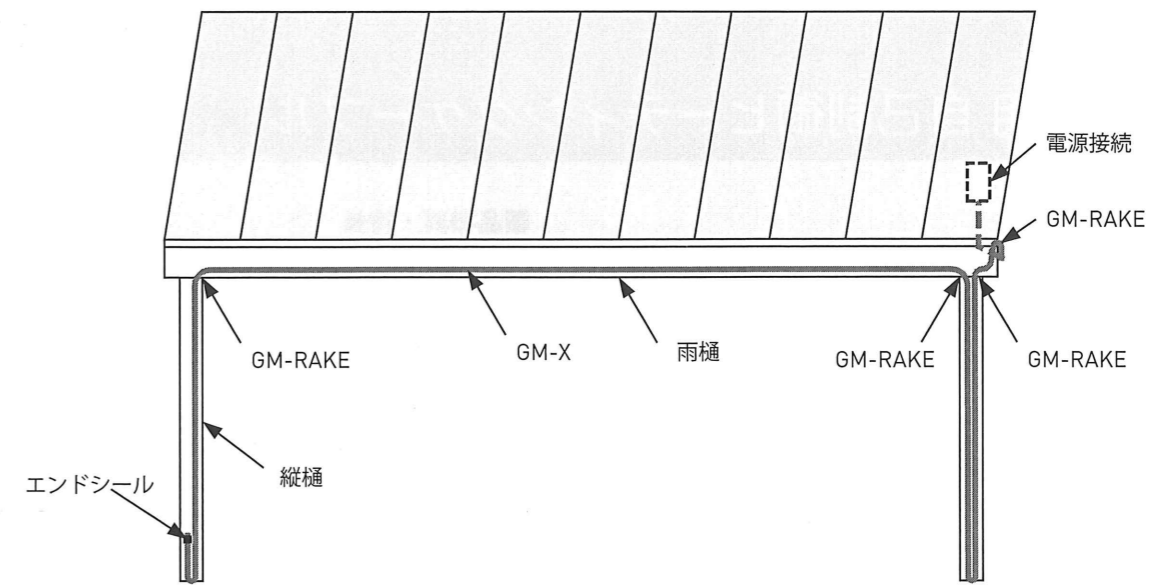
ハンガーブラケット GM-RAKE



ハンガーブラケット …………… 1個
ヒータが鋭利な部分を通過するときの
保護と縦樋の上端部分でヒータを固定するときに
使用します。

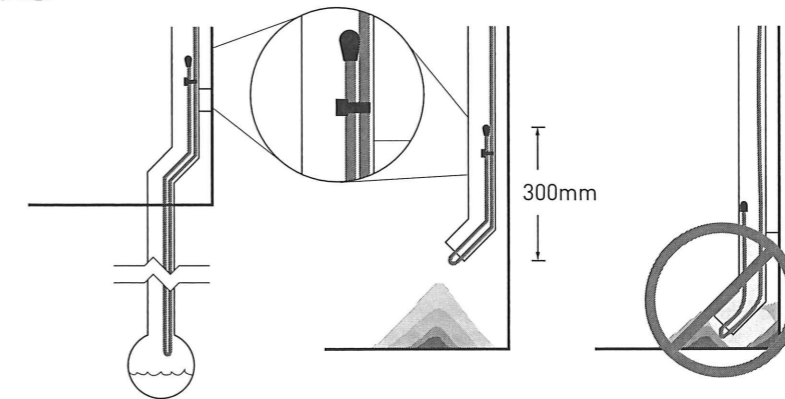
雨樋・排水溝氷結防止用 GM-1X, GM-2X

代表的なシステム



・角になっている部分にヒーティングケーブルを施工する場合はGM-RAKE を使用して保護してください。

縦樋の施工上の注意



縦樋が融けた水を凍結ライン
よりも下へ移送します。

積った氷を取り除く
ことができます。

積った氷が縦樋を詰まら
せることがあります。

- ・縦樋が地中まで延びているときはヒーティングケーブルを凍結ラインよりも下まで施工してください。
- ・縦樋の下端ではドリッフループを樋から出るようにしてください。
- ・縦樋ではエンド部分は必ず300mm以上折り返して樋内部にくるようにしてください。
- ・縦樋の下端が地面に近いと凍結した氷が樋を詰まらせることがあります。

注意：エンドシールは絶対に縦樋の下端から露出しないようにしてください。